

職場内家庭教育研修会を開催しました

医療法人 杏園会 熱田リハビリテーション病院

日時：平成28年10月27日（木）午後5時45分～
会場：熱田リハビリテーション病院 多目的ホールにて
主催：医療法人杏園会 教育研修委員会
講師：名城大学非常勤講師 杉村秀充氏
演題：『職場と家庭の調和』
一人間関係のヒントー



研修会関係者による打合せ



進行役 総務部人事課
村瀬 晃一主任

医療法人杏園会は、愛知県ファミリーフレンドリー企業としても登録をされてみえます。今回は、その関係もあってワークライフバランス教育研修会の一環として「あいっこ家庭教育応援企業」職場内家庭教育研修会を開催していただきました。会場には、一日のお仕事を終えられた100名を超える大勢の方々に参加していただきました。

講師の杉村先生は、「構成的グループエンカウンター」を長年ライフワークとして取り組んでみえた方です。

最初に参加者と簡単なエクササイズ体験からスタートです。自己理解につながる「はぐれジャンケン」で、はぐれた場合の気持ちを感じられました。「たかがジャンケンされどジャンケン」という気持ちです。さらに参加者はグループを構成して様々なエクササイズを体験しました。

人間関係のヒントを豊富な事例をふまえて学ぶことができました。リフレーミングを意識した言語読み替えや「天使のささやき」を取り入れたセルフトークなどが職場や参加者の家庭で浸透していくことを願っています。



気合い充分、杉村秀充氏



参加された方々の感想より

- 話し方一つで他者への信頼関係の構築が簡易になるのではと感じました。子どもたちとのコミュニケーションを取る上で必要なことだと思いました。（30代男性）
- 楽しく理解することができました。もっといろいろなことを聞いてみたいと思います。講師の方の説明すばらしかったです。（30代男性）
- 実際に体験しながらの研修会であったため楽しく聴講することが出来ました。上手な断り方についても学ぶことが出来ました。リフレーミングにて視野・思考の拡大を図っていかれたらと思います。（20代女性）
- ワーク形式でわかりやすかったです。「天使のささやき」は子育てに実践していきたいと感じました。ありがとうございました。（20代女性）